

「令和8年熊本地震」をめぐる偽情報と詐欺にご注意ください

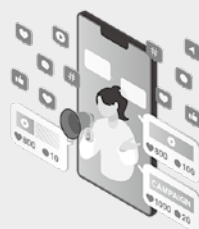
「令和8年熊本地震」では、人的被害のほか、建物の倒壊や道路の損傷、火災など、大規模な被害が確認されています。被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

被災地の復興に向けた義援金の募集が行われる一方で「東日本大震災」「平成28年熊本地震」「令和6年能登半島地震」など、過去の災害時には、多くの義援金詐欺が確認されています。

「令和8年熊本地震」においても、善意につけ込んだ犯罪が発生するおそれがありますので、今回ご紹介する手口などに十分注意し、被害に遭わないようにしましょう。

■「有名な団体」を名乗る手口

有名な団体（ボランティア団体など）を名乗り、電話やメール、SNSを利用して偽のウェブサイトへ誘導し、正規の団体とは異なる口座に義援金を振り込ませようとする手口です。



■「公共機関」を名乗る手口

公共機関を名乗り「災害支援」などを名目に、義援金を募集して振り込みを求める手口です。



■SNS上で「嘘の情報」を流す手口

SNS上で、存在しない住所を記載して救助を求め、その後「救助された」などの報告とともに「今後の活動のため」と言って、電子マネーなどの送付を求める手口です。



【被害に遭わないために】

義援金の振り込み、電子マネーや暗号資産の送付の前に、振込先の口座番号や名義が、テレビ、新聞、団体の公式ウェブサイトなどで公表されている情報と一致しているか確認しましょう。また、その団体や個人が信用できる相手なのか、十分に確認することが大切です。

少しでも不審に感じる電話、メッセージを受け取った場合や義援金の振り込みを行う前には、友人や家族、最寄りの警察署に相談し、一人で判断しないようにしましょう。

不審者や不審車両を見かけたら

警察署・最寄りの駐在または役場総務課までご連絡を！

苫小牧警察署 ☎ 0144 35 0110

追分駐在所 ☎ 25 2003

安平駐在所 ☎ 23 2339

早来駐在所 ☎ 22 2030

遠浅駐在所 ☎ 22 2211

役場総務課 ☎ 22 2511